

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

5年生を対象に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の本校の結果が届きました。調査対象の5年生には、個人票として配付済みです。

なお、本校における傾向は次の通りです。

【男子】

男子は長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とびと8種目中4種目で全国平均を上回りました。柔軟性と持久力、瞬発力に優れています。

課題としては、上体起こしと反復横とびが全国平均を大きく下回っているため、筋力や敏捷性（リズム感）の向上が必要です。

【女子】

女子は、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走と8種目中3種目で全国平均を上回りました。男子同様、柔軟性と持久力、瞬発力に優れています。

課題としては、こちらも男子同様、上体起こしと反復横とびが全国平均を大きく下回っているため、筋力や敏捷性（リズム感）の向上が必要です。

【質問紙から】

質問紙中「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。」という質問では、「好き、やや好き」を合わせると男女とも全国平均より高く回答しており、体を動かすことが好きな子が多いです。普段から運動に親しんでいる様子が見られます。また、「体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。」の質問も、男女ともに全国平均より高く回答しています。

【全体を通して】

光南小学校5年生の子ども達の運動能力は、全国平均を上回るものが多い傾向にあり、子ども達の運動能力は高い傾向にあります。

その要因としては、子ども達の普段の運動習慣が確立されていることや、自分なりに目標をもって運動に取り組んでいることが考えられます。

光南小学校では、これからも体育の授業のみならず、教育活動全体を通して児童の適切な運動量を確保し、体力・運動能力の向上に努めていきます。